



全校集会での話「学校と私」

白水台地の陽光「さん」



朝の全校集会では、委員会の発表をしたり、各学級の発表をしたりしています。今回（1月10日の集会）は、若杉教諭（2年担任）が「学校と私」というテーマで子どもたちに次のような話をしました。

自分にとっての学校は、「いろいろな人と出会う場」です。気持ちや考えが自分と一緒にいると、安心できるし楽しくなります。逆に自分と考えや行動の仕方が違う人もいます。その人たちからは、自分の知らないことや気づかないことを教えてもらうことができます。先生になってからは、自分が思いつかない色々なことを、子どもたちや出会った全ての方から、沢山のことを教えてもらっています。このようにいろいろな人との出会いがあって、今の私があります。

それから、今ここにいる1人1人は、「世界にたった1人のあなた」です。これは当たり前のことですけれど、すごいことです。その1人1人が偶然出会って、今ここにいます。この出会いを、今この時を、大切にしたいと思えます。1年生から5年生までは、まだ一緒に過ごすことができますが、6年生はもうすぐ卒業です。さみしい気持ちでいっぱいです。

私は、今年菊陽南小学校に赴任してきて、また新しい出会いが始まりました。南小の子どもたちは、素直で明るく優しい人たちばかりです。みなさんとがんばりたいことは、ことばの使い方です。1人1人を大切に思っていたら、使わなくていいことばがあります。みんなが楽しく過ごせるように、ことばの使い方について一緒に考えていきましょう。



【子どもたちからは次のようなお返しがあり、とても良い学びができました。】

- 自分は世界にたった1人ということが心に残りました。自分を大切にしていきたいです。
- 世界にたった1人しかいない大切な友達に対して、暴言を言ったりしていたので気をつけたいです。
- 周りのいろいろな人の考えを聞いて、自分の考えを広げていきたいです。
- 周りの人の表面だけを見ていたけれど、内面も知りたいです。
- 将来、先生になりたいと思いました。
- 夢に向かってがんばっていきたいです。

新年の目標

1年生のがんばり!

1月30日に持久走大会が予定されています。それに向けて、朝のランランタイムと共に、体育の授業の中でも、続けて長く走る練習に取り組んでいます。1年生は、初めての持久走大会になりますが、自分の力に合わせて、同じリズムで調子よく走っています。持久走が苦手な子もいるかと思いますが、自分の目標に向かって、力強く走る姿はすばらしいです。



後期後半のスタートに当たり、目標を持つことの意義と大切さを伝え、「校長室に教えにきてください。」と話しました。すると、低学年の子どもたち7名が校長室に来て、生活する中でもとても大切な、次のような目標を紙に書いてくれました。応援したいと思います。

- ・大きな声であいさつをする。
- ・早ね早おきをする。
- ・元気よく地いきの人や先生にあいさつをする。
- ・字をきれいに書いて花まるをもらう。
- ・友だちを大事にする。

